

刊夕日卅月三



定額一冊五錢... 發行所 常盤屋新聞社

この世の極樂

真繼 雲山

先年、或る理學士が、官命を帯び植物採集のため南洋諸島を巡歴して...

してゐるのか、乃至は學問的研究の程度を超えないものであるのかを知らないが...

地上の一切の人々國中の一切の人々が、にくしみとむさぼりと、ねたみと、怒りと、争ひと、功名と、利慾との一切を捨て去つて...

今日といへども厳正に小乗の戒律が保たれてゐるところからである。

淨土門の諸宗は、この世のこと、皆なもて、それごと、たわごとまことあることなしといひ、現世を虚假不實と見限つて偏へに西方淨土を欣求するのである。

御用命は總て印刷物の
常盤屋新聞印刷株式會社
電話三六〇番

堂々... 斯界の群を抜く
セリザワタクシー
最高級車プロモス號増車致しました
何卒御用命の程御願ひ致します
電話三九五番

特製 ヒナ人形
ヒナ道具賣出し
日頃おなじみの御得意様方へ謝恩の爲め特賣致します、どうぞ御一覽の程を御願致します。
平三丁目 金太郎玩具店

花環 花籠 蓮華
造花
新らしく安い
靈柩自動車御用
平町新町平橋
屋本橋
電話三六一番

正確な時計
お客様本位の...
好適の眼鏡
常盤屋時計店

通學服賣出
新學期が近づいてまいりました。坊チャマ・嬢チャマの可愛い通學服を色々取揃へました。
男兒用
小倉服...0.85
同特製...1.70
紺サージ...3.40
女兒用
紺セルセラー服...2.60
綿セルセラー服...1.10
防水マント種々取揃へて御座ひます。
ふかや洋服店 平三 032

旭硝子株式會社製品
板ガラス
製造賣販
硝子食器
硝子壺
其他各種
松崎硝子製作所
平町新川町(電話一四二番)
仙臺市榮町 電話五九七番

入學試験にも子供を

おこりなさるな

曾我平第一小學校長談

世間には往々入學試験に失敗した児童を叱る向きがあります。「あんな問題が出来なかつたのか困つた奴だ」と怒る「誰それさんはパスしたのに」

お前だけ が受からなかつた、見つともないぢやないか」とはづかしめだが児童にしてみれば、万全の努力を盡してスタートを切つたのです、問題が出来なかつたのはその児童の歩行力に比して、山が高過ぎたので

水泳力に 比して川が廣すぎたのと同じです、全力を盡したに拘らずなほ且力及ばなかつた失敗を、頭から叱るとは大きな間違ひといはねばなりません「誰れさんがパスしたのに見んともない」こんな

見榮や外 聞で、児童を苦しめることがあつてはなりません、児童は入學の榮冠を得、まづ第一に家庭をよろこばさうと考へてゐるのです、結果はたまたま不成行に終つたとしても、その心情は充分汲んでやらねばなりません、兎に角失敗したとして、無暗に非難したり叱責するのは慎みたいものです、殊に

入學試験は児童にと

児童に對し能力の

劣る者と 考へるのも

よくありません、何故なら児童の性能その他が果して第一志望の學校と合つてゐたかどうか、に疑念があるからです、即ち第一志望の學校は親や關係者が勝手に選んだもので、當人の性能を無視したものであつたかも知れません、もしさうだとしますと第一の學校に失敗して第二を選んだことが

將來當人の能力を伸ばす上に、役立つかも知れぬのです、そんな次第で、第一志望に失敗したからとて無闇に劣等視せずその力を正當に認め、飽までそれを進展せしめるやう仕向けて行きたいものです(平第一小學校 曾我直治氏談)

失敗して も氣を落さぬ様、更に元氣を出して學校にいそしむやう、傍から再起をあげますが、本當かと思ひます、なほ第一志望の學校には失敗したが、第二志望の學校には入れた

平町小學校

各組受持

訓導が決定

平町に於ける第一、第二、第三小學校の各級受持教師は左の如く決定された

- △第一小學校(尋一、二) 平塚ムメ(同二)矢野カネ(同三)引地淳四郎(同四)
- △第二小學校(尋一、二) 根本菊藏(尋二)黒木リヤウ(同二)坂内キノ(同三)横田龍藏(同四)吉成朝重(尋三)井上佳都美(同二)樋口シツ(同

- 三)中村忠榮(尋四)小林武志(同二)志賀遠平(同三)中野道治(同四)古川秀夫(尋五)力丸莊之助(同二)新任(同三)根本榮雄(尋六)鈴木康(同二)瓜田壽(同三)水竹仁(高一)坂内伊貞(同二)上川恒平(高二)大和田祐之(同二)藤田力手(圖書資料)山口重

磐女校合格者

けふ發表さる

- 幸(商業専科)丹野哲夫(唱歌専科)入江好次郎
- △第二小學校(尋一)千崎清(同二)鈴木トク(同三)海老原英(同四)木村ヒデ(尋二)四家安男(同二)蛭田イサ(同三)渡邊ツナ(同四)山森タマ(尋三)橋本キシ(同二)大和田キ(同三)加治コト(同四)志賀ナカ(尋四)野崎忠見(同二)鈴木寛(同三)玉木英明(尋五)佐藤信義(同二)大須賀百世(同三)米本實(尋六)小松正一(同二)熊谷保高(同三)松

- 本清見(高一)草野光司(同二)新任(同三)荒忍(高二)折笠廣茂(同二)金澤邦男(商業)玉木利藏(唱歌専科)阿部ミツノ(裁縫手藝)高橋チエ
- △第三小學校(尋一)吉田ミサオ(同二)古川チヨ(同三)天川スミ(尋二)鈴木ミイ(同二)若松道夫(同三)蛭田好一(尋三)橋本光喜(同女)林又左工門(尋四)男新妻芳美(同女)渡邊タイ(尋五)男花澤武夫(同女)新任(尋六)男石田伸六郎(同女)矢代常好

- 受檢番號順(第一組)小川うめ子 堤孝子 永山喜美子 川島トメ 青山雅子 荻野チイ子 大塚昭子 鈴木キヌ子 山木均子 西山一子 豊田州枝 鈴木素子 久田キミ 田邊美那子 吉田慶子 菅野定子 渡邊ヨシ 鈴木政子 渡邊壽子 齋藤喜代子 赤津ミサヲ 長谷川輝 齊藤和 若松キミ 野口ユキ 俵とめ子 立花佳 鈴木ミヨ子 長谷川淳子 櫻村文江 根本久子 萩原喜久枝 宮城つゆ子 赤塚スミ子 朴佳吾樓 野原さだ恵 吉成彌生 草野キヨ 遊佐フチエ 萩原次子 山崎キヨ 瀧光子 中村米子 大越アイ子 水津榮子

- 根本ミチ子 水竹美代 箱崎綾子 白土ワカ 橋本イワ子(第二組)小野ユウ子 惠原猪止子 伊藤トシ 鈴木ハル 海老原治子 久田シナ 鶴田由紀子 小野すみ 菊地舜小宅シゲ 酒井嘉代子 鈴木希志子 阿部四方子 岡田浪子 青木好子 鈴木君枝 佐藤サタ子 門馬住江 宮内美知 齊藤和子 薄葉喜代子 和田貴保子 大平チウ 野口敏子 小野とく 山口敏子 星千賀子 小川知代 馬目キヌ 五十嵐テル子 鈴木静枝 吉田キヨ子 太田由子 遠藤百枝 五十嵐龍子 森珪橋本良子 鈴木玉枝 小湊那子 高橋知子 長谷

- 川公子 竹原リツ 阿部菊子 筒井久子 鈴木泰子 藤澤静江 直井ユキ 熊田トミ子 須藤俊子 松尾孝子(第三組)布川ヨシ子 石井貞子 堀川喜美子 色川ヒデ 鈴木ヨシ 木村ミツ子 石井ミサ 小泉てつ子 小檜山榮子 寺島フサ子 田村英子 熊安子 網掛ヤエ子 馬上ミキ 小野ハル 小野ヒデ子 宗像英子 新妻サタ子 山口敦子 佐久間千枝 吉田弘子 大平カツエ 竹内富美子 關村祐子 豊田ミトリ 小野時子 菜花トミヨ 吉田千恵子 佐藤チヨ 松田貞子 佐々木春子 吉田喜美子 新妻ヨシ子 中川ちよ 高木千代世 谷川マサ子 村上きよう子 平野ヨシエ 志賀重子 清野キヨ子 菅波さだ 田中フミ 野木知代子 鈴木さみ子 佐藤チヨミ 野木鏡子 草野直子 金成信子 新妻操 小野とく子(第四組)澁澤照子 近藤久 永井シツ 阿部藤子 田中トク 峯口定子 愛川光子 馬目ハツ子 鈴木タカ 神谷孝子 草野トシ子 木村久子 里見安子 倉持巴吉田イネ子 梶原巧子 長瀬春子 峯房子 木田瑞子 松本美代 草野喜久子 春山初枝 山崎敏子 白土豊子 山崎歌子 草野清子 菅本キヨ 永山てる子 草野キヨ 矢部貞子 唯野秀子 菅

- はな子 藤田順子 大須賀貞子 村田春エ 赤塚サタ子 遠藤タカ 堂野喜美榮 高木澄江 片寄ミエ 藁谷ツヤ 吉田昌子 戸田美枝子 湯山光子 一之瀬正子 大平久子 大和田迪子 阿部良枝 橋本キミ 山口ヨシ

宗正らひた

山崎合名會社 電話一〇番



時は春!!!
 ◎新入學生の通學に...
 ◎ゼヒ必要な時計を...
 営業種目
 時計 眼鏡
 指輪 電燈
 其他貴金屬

店計時堂寶白

(へ向店服吳橋諸町川新町平

昭和産業博の

開期愈よ迫る

突然戦場の如き出品の搬入

開館式迄には滞りなく整頓

擴聲機呼び掛く

館内外の裝飾設備漸く完成した昭和産業博覽會の開期は僅か一日の後に迫り

一昨日來 東京、横濱方面の中央各産業團體を姑め遠く四國の松山商工會議所、久留米、富山、岐阜、山形、仙臺等の各方面より續々關係者

附添へに て出品の搬入があり出陳の整理裝飾に戦場の如き騒ぎを演じて居るが一日の開館式迄には滞りなく整頓される模様で第一會場東北隅に巍然として起つたラヂオ放送塔は既に仙臺放送局

技術員の 手に依つて内部諸機械の設備を終り昨夜から全町のラヂオ聴取者に向つて呼び掛け試験の爲めに蓄音器レコードの賑々しい曲を放送し博覽會氣分を大いに煽り立てた

平藝妓

總出

開會式餘興

産業博の開館式は既記の如

醸金

續々

協賛會へ

昭和産博平町協賛會では二十九日午後七時から第一會場事務局内に役員會を開き各町寄附配當問題其の他を協議したが總額二千七百餘圓で續々醸金されてをり一方各町内独自の歡迎裝飾も各秘策を練つて計画中で滿洲上海事件一段落の後を受けて順に明朝本博覽會景氣の到來を豫想されてゐる

市街の

美化

平署宣傳

平署では産業博の開期中他地方からの人出を見越し平市街の面目を一新せしむる爲め本日から美化宣傳を開始した

先づ

列車増結

平署では來月一日から九日迄産業博の爲めに列車増結を行ひ人出の模様によつて列車の臨時運轉を行ふ事になつた

れ前科二犯關要之助(三六)は昨年八月から本年二月迄の間萩原炭礦の朝鮮飯場の小使になつて居り白米一俵を盗み昨日平郵便局前で贓品と判つて居るリヤカーを中村某から買受けた事發覺平署に捕る

生産米の

共同受檢

組合成績優秀

石城郡神谷村の地主と小作人は相提携して産米改良の目的で昨年初めて生産米の共同受檢組合を組織し顯る好成績を収めてをり逐次石城米改善の域に進んでゐるが現在郡下を通じ勿來町との二ヶ所あるのみで穀檢平支所並に郡農會では極力こ

月謝滞納防止

妙案對策に腐心

高等科児童並に平商生徒の月謝滞納に悩む平町の六年度分に於ける總額は三千七百二十二圓、四百二十三名に對し未納實に一千六百八十圓、二百九十六名で金額は四割人員で六割強と云ふ驚くべき不成績で歳入上重大な傾向を來してゐるが町當局では是が整理に當る一方極力來年度の滞納防止に對して妙案對策に腐心してゐる

湯本水道の

難工事

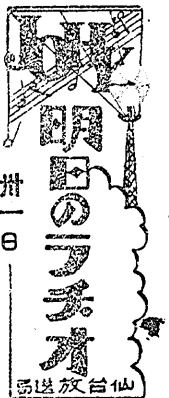
トンネル開通

湯本町の上水道工事もつとも難工事たるトンネル開さく工事は二十七日中好間内郷村界の延長六百五十五メートルを最後として開通これ九ヶ所のトンネル工事は全部終了した譯である

農具詐欺

平署で取調

石城郡江名町宇南町星廣太



明日のラジオ

今朝氣天
今晩は北西の東の風晴夕刻より曇り

今晚の部

後六、〇〇 子供の時間
お話「幸島の野生猿」宮崎縣立宮崎中學校教諭外山定美
後六、三〇 講演「眞の人生觀に對する今日の要求」東北學院院長デービシユネーダー

明日の部

後八、〇〇 講談田邊南竟
後八、三〇 舞踊音樂 東京劇場日本舞踊協會々場より中繼「御田」松本幸四郎外
後九、三〇 奉天より
後九、四〇 全國ニュース
氣象通報 番組豫告

旅役者

盗んで捕る

石城郡豊間村字八幡町居住新瀉縣平在原郡生れ旅役者大川清(三)は昨年十二月歌舞伎三浦一座に加入し田村郡川俣驛前旅館に投宿の際同僚の時計(價格十八圓)其同僚を盗み肩書地に潜伏中昨日平署に捕る

豊間植林

十週年記念式

石城郡豊間村森林組合は組合設立と同時に植林して滿十週年になるので來る四月十五日午前十時から同村小學校において記念式を開催する縣から石山林課長出席するが同組合は縣下でも最も優良な成績をあげてゐるものである

一冊の代金

御希望通りな

五冊の雑誌が自由に讀める川崎巡回文庫

電六三〇番

御希望通りな五冊の雑誌が自由に讀める川崎巡回文庫

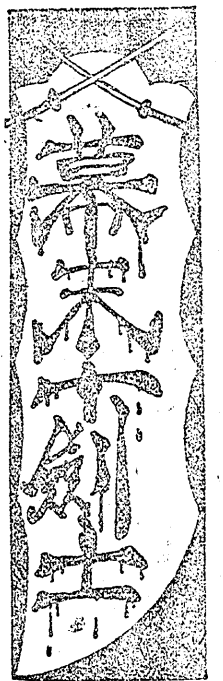
電六三〇番

御希望通りな五冊の雑誌が自由に讀める川崎巡回文庫

電六三〇番

御希望通りな五冊の雑誌が自由に讀める川崎巡回文庫

電六三〇番



〔禁轉載上演及映畫〕

悟道軒圓玉演 近藤紫雲畫

〔第十四席〕

神影流の達人秋山要介

(14)

吟中の體が二つ 勝五郎は吟中の云ふ事を聞いて暫らく考へてゐました

勝「事實おめえは夜になると戸外へ出ねえか」 吟「夜風に吹かれては一層病氣が重るだらうと存ずまして摩利支天様の縁日にも出たことがございせん」

勝「然し訝しいナ、番頭も證據がなければおめえが察にゐるお嬢さんに會ひに行くといふ事は云ふめえが、それとも人違ひかナ、まア行つてもう一度聞いて見てやらう」

勝「今吟中の許へ行つて段々様子を聞きましたが、彼奴も長い間思ひ稽古もせず引籠り又夜は一度も戸外へ出たことは無えさうで、そいつがどう考へても本統らしい」

喜「ウーン、何かえ、吟中は病氣で外出をしないと」

勝「夜風に當るのは宜くなくからうと摩利支天様の縁日にも出たことは無えさうで彼奴も男だ、小哥の前でお嬢さんの事は思ひ切つたか」

喜「是からは途中で逢ふとも許

居る、おまさには知らせず喜兵衛に勝五郎の二人は空いた部屋に忍んでゐる、時しも八月下旬秋の事とて此邊に夜が更けると一層淋しいデトと虫が啼いてゐる、四邊はひっそりとして他に聞えるものもない、スルと十二時頃此處より一室離れたおまさの部屋の廊下より入つた者があるやうに思はれる、そこで二人が次ぎの室に來て襖を細目にあけて覗くとおまさの前に居るは



も掛けねえと云つた上はお店や又小哥の顔を潰すやうな事は爲からう」 喜「これは訝しいね、一日隔二日隔には屹度吟中がお嬢さんの許へ來るさうだ」 勝「それでは二三日様子を

見ませう」 喜「どうだ頭、わたしの云つた事は間違はなからう」 勝「憎い奴だ、飽迄も小哥

見られると叶けない、此方へお出でと舊の座敷へ歸つて來た、夜の明けを待つて勝五郎は根岸を飛び出し吟中の許へ來ると夕べは急に變が來て鍼醫を招んで療治をして貰ひ夜の明けがたに漸く鎮靜た母親は心配さうに此事を話した、成程吟中は大層疲勞してゐる。起きて挨拶をする氣力もない、茲で勝五郎が吟中の療治をした、鍼醫の山村玄達のを許に行き様子を聞くと昨夜は宵から曉方迄附添つてゐたとの事さア、判らなくなつた、確にあの察に居たは吟中に相違ない、處が當人は自宅に居たとの事シテ見れば察で見たあの中は何者か、一つの身体を二つに分けることは出来まい、これは妙だど井口の番頭に此事を話した、そこで今度は勝五郎は子分をぎん中の許に置き番頭と二人で察に來て見るとその夜もぎん中がおまさの部屋に忍び込む、夜が明けると青石橋町のぎん中の住居に來て見張をさせて置いた子分に聞くと確にぎん中は寝てゐたと云ひました、嘘とは思へない、こんな奇妙な事は無いと勝五郎や喜兵衛は勿論井口の主人も驚いてゐる、と勝五郎が

うが返すも不思議だなア」 勝「悠うしませう、根岸に秋出といふ劍術の先生が居る、これは元川越様の家來で腕も出來てゐると聞きまして、この先生に頼んで察に忍んで來るぎん中を見せで、怪しいものであつたらば退治して貰ひませう」 喜「成程それが宜からう、お前から話をしておくれ」 勝「承知しました」 茲で勝五郎が秋山の許へ出て來ました。

喜「然うだね、おまへと二人で察に行き吟中が來る處を確と見定める事にしよう」 是から井口の主人に此事を告げて二人打揃ひ夜に入つてより根岸の察に來た此處には察番の男と女中が二人其外おまさ、以上四人

を甘く見てゐます、もうこれが目に入つた上はあの野郎に頭の破片を拾はせませう」 喜「まア、そんな荒い事をしては困る、併しお前さんの男に瑾を付ける吟中確り懸合つておくれ、さア」

勝「番頭さん、これは何ぞの祟りに相違無え、先づ化物の所爲だ、うはゞみがお嬢さんを見込みぎん中に化けて來る事かと思はれませう」 喜「そんなことではなから

誠に便利な 商 品 券 金額の多少に不拘調 製致します 平町南町 鳥商鳥菊

高橋時計店 貴金屬 時計及眼鏡類 懷中電燈 キミガヨ電氣 ランプ特約店 店計時橋高 路小橋平

醫學博士名推獎 胃腸病 婦人病 其他の慢性諸症 肥り度い人の福音 熱くなく痕つかす無煙式 誰にも出來る理想的 家庭治療器 許特賣專 志賀齒科醫院 福島縣平町五ノ廿八 約卸治 福島縣平町白銀町九 販理療 產婆關口悦子 賣部部 金拾參圓 藥及特效五週間分付 金拾圓 藥上製桐箱入一揃 (說明書呈)

度量衡、計量器、吸入器、酸素、酸素吸入器 關内藥局 電話四〇番

東京十軒店久月の雛人形陳列 久月本店直營 電話平局六〇三番